

富里市職員人事行政運営などの状況

富里市職員の人事や給与などの状況を公表します。

図総務課人事給与班 ☆ (93) 1 1 1 3

1 職員の任免と職員の数の状況

①平成29年度採用者数・平成28年度退職者数

平成29年度の採用者と平成28年度の退職者の状況は次のとおりです。

採用者		退職者			
職種名	職員数(人)	職種名	退職事由別職員数(人)		
			定年	勤奨 その他	計
一般行政職	6	一般行政職	3	5	8
土木	1	保育士	1	—	1
保育士	2	幼稚園教諭	—	1	1
保健師	2	消防	3	2	5
消防	4	小計	7	8	15
小計	15	再任用短時間 勤務職員		1	1
任用付職員	1	任用付短時間 勤務職員		3	3
再任用短時間 勤務職員	5	合計	7	12	19
任用付短時間 勤務職員	4				
合計	25				

※人事交流などによる採用や退職した職員を除きます。

②一般行政職員の級別職員数の状況(平成29年4月1日現在)

富里市の給与条例に基づく給料表の級区分ごとの職員数です。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	
標準的な 職務内容	主事 主事補 主事補	主事	副主事 主任主事 主任補	主査補	主査	主幹 主幹補 主幹補	参事 課長	部長	計
職員数(人)	14	22	31	72	36	43	27	5	250
構成比(%)	5.6	8.8	12.4	28.8	14.4	17.2	10.8	2.0	

③部門別職員数の状況(各年度4月1日現在)

区 分	職員数(人)	対前年 増減数(人)	増減理由
一般行政 (うち福祉関係保部 門)	275 (105)	268 (98)	7 (7) 民生スタッフの充実 こども園運営に係る 組織変更による増員
特別行政	54	62	▲8 3 こども園運営に係る 組織変更による減員
	81	82	▲1 4
公営企業など	41	39	2 国保事業における人員 配置の見直し
合計	451	451	0

④派遣職員の状況(各年度4月1日現在 単位:人)

派遣先団体	平成29年度	平成28年度
北総中央用水土地改良区	1	1
千葉県総務部市町村課	—	1
印旛郡市広域市町村圏事務組合	1	—
ちば消防共同指令センター	1	1

2 職員の給与との状況

地方公務員の給与は、地方公務員法で、一般家庭の生計費、国や千葉県、他市町村の職員の給与、民間企業従業員の給与などを考慮して決めることになっています。富里市職員の給与は、国家公務員給与の人事院勧告や千葉県人事委員会の勧告などを参考に、市議会の審議を経て定められた条例に基づき支給されています。

①人件費の状況(平成28年度普通会計決算)

平成28年度の普通会計(決算)での人件費の状況は次のとおりです。人件費とは、職員に支給された給与、退職手当、共済組合事業主負担金、公営災害補償基金負担金、特別職に支給された給与などの総額です。なお、平成28年のラスパイレス指数(※)は100.4です。

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。なお、ラスパイレス指数は給与のうちの給料のみを比較したものであり、諸手当はラスパイレス指数の算出においては対象外となっています。

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率 (B/A)
15,566,909千円	3,352,187千円	21.5%

②職員給与費の状況

平成29年度当初予算の普通会計予算における給与費の状況は次のとおりです。職員数は平成29年4月1日現在の一般行政職、技能労務職や消防職などの総数です。

職員数(A)	給与費			1人当たりの 給与費(B/A)
	給料	職員手当	計(B)	
419(25)人	1,690,769千円	1,004,355千円	2,695,124千円	6,432千円

※()は、短時間勤務職員の数の外書きです。

※職員手当とは、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤奨手当などを指します。

③職員の平均給料月額・平均給与月額と平均年齢の状況(各年度4月1日現在)

区 分	平成29年度			平成28年度		
	平均給料月額 (円)	平均給与月額 (円)	平均年齢	平均給料月額 (円)	平均給与月額 (円)	平均年齢
一般行政職員						
富里市	329,608	370,538	42歳11月	327,461	567,575	42歳6月
千葉県	317,397	411,112	41歳7月	320,939	413,111	41歳9月
技能労務職員						
富里市	293,283	306,844	53歳5月	291,583	305,436	52歳5月
千葉県	321,180	381,015	53歳3月	322,693	384,075	52歳9月
消防職員						
富里市	315,832	352,967	41歳11月	325,651	363,076	43歳1月

※平均給料月額とは、職種ごとの職員の基本給の平均です。

※平均給与月額とは、給料月額に毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を含めた額の平均です。

④一般行政職員初任給の状況(平成29年4月1日現在)

学校卒業後直ちに採用された人の初任給は次のとおりです。

区 分	富里市	千葉県	国
一般行政職	大学卒	179,200円	185,800円
			総合職(大卒) 183,700円
	高校卒	147,100円	151,500円
			一般職(大卒) 179,200円
			一般職(高卒) 147,100円

⑤職員手当の状況(平成29年4月1日現在)

区 分	富里市		千葉県
扶養手当	●配偶者 10,000円		
	●22歳までの子 1人8,000円 (16～22歳の子 1人5,000円加算)		同左
	●上記以外の扶養親族 1人6,500円		
住居手当	●借家の場合 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給		同左
期末・勤奨手当	支給時期	期末手当	勤奨手当
	6月期	1,225月分	0.85月分
	12月期	1,375月分	0.95月分
	計	2,600月分	1.80月分

※期末・勤奨手当とは、民間企業のボーナスに相当する手当です。職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

地域手当	支給率	支給対象職員1人当たりの平均支給年額 (平成28年度決算)
	3.0%	121,805円

※地域手当とは、勤務地における民間賃金、物価、生計費の水準に応じて職員に支給することができる手当です。

	平成29年4月1日現在の支給割合		
退職手当 (支給率)	勤続年数など	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
	●その他の加算措置 定年前早期退職特別措置（2～45％加算）		
	●1人当たりの平均支給額（平成28年度退職者） ○勤奨・定年 21,798 千円 ○自己都合・その他 10,934 千円		
時間外勤務手当 (平成28年度決算)	支給総額	65,513 千円	
	職員1人当たり支給年額	202 千円	
通勤手当	●電車やバスを利用する場合 定期券代などを全額支給（最も割引率の高い6か月や3か月定期券代などを一括支給）		
	●乗用車などを使用して通勤する場合 使用距離に応じて2,000円～31,600円を支給		
	●管理職手当 管理または監督の地位にある職員に、職務に応じて支給される手当 職務級の級別区分に応じて定額（29,100円～80,100円）により支給		
その他の 主な手当	●宿直手当 市役所開庁日に直勤務する職員の手当 日額4,200円		
	●夜間勤務手当 夜間勤務を行う消防職員に支給される手当		

※期末手当には、一般職と同様に加算措置があります。

区分	報酬などの月額		期末手当支給割合 (減額措置)
	減額後の額	(減額措置)	
市長	830,000円	747,000円(10%)	6月期 1,90月分 12月期 2,30月分 計 4,20月分
副市長	690,000円	655,500円(5%)	6月期 1,90月分 12月期 2,30月分 計 4,20月分
教育長	650,000円	630,500円(3%)	(市長10%、副市長・教育長8%)
議長	390,000円		6月期 1,90月分 12月期 2,30月分 計 4,20月分
副議長	320,000円		
議員	300,000円		

区分	報酬などの月額	期末手当支給割合 (減額措置)
市長	830,000円	747,000円(10%)
副市長	690,000円	655,500円(5%)
教育長	650,000円	630,500円(3%)
議長	390,000円	
副議長	320,000円	
議員	300,000円	

※期末手当には、一般職と同様に加算措置があります。

3 職員の勤務時間とその他の勤務条件の状況

①勤務時間(平成29年4月1日現在)

勤務時間	休憩時間
午前8時30分～午後5時15分	正午～午後1時

※公務の運営上の事由により、特別の勤務形態によって勤務時間の振り回りを定めている場合があります。

②休暇・休業

(1) 休暇などの種類

種 類	内 容
年次 有給休暇	1年度に20日間付与されます。残日数(最大20日)は翌年度に限り繰り越すことができます。
病気休暇	職員が負傷または疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ないとき認められる場合に承認される休暇です。
特別休暇	選挙権の行使、結婚、出産、交通機関の事故など、特別な事由により承認される休暇です。
介護休暇	配偶者や両親、子などの介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合に承認される休暇です。
育児休業	職員が3歳未満の子を養育するために、承認を受けて勤務しないことができます。
育児 短時間勤務	職員が小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために、承認を受けて短時間勤務をすることができます。
育児 部分休業	職員が小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために、承認を受けて勤務時間の一部について勤務しないことができます。

(2) 年次有給休暇の取得状況

対象職員数(A)	届付日数(B)	総取得日数(C)	平均取得数(C/A)	消化率(C/B)
286人	10,929.0日	3,509.4日	12.3日	32.1%

※対象職員数とは、平成28年4月1日～平成29年3月31日の全期間に在職した市長事務部局の職員です。また、総付与日数とは、平成28年4月1日現在、各職員に付与された日数(前年度からの繰越日数を含む)を合計したものです。

(3) 介護休暇、育児休業、育児短時間勤務、育児部分休業の取得状況

種 類	平成28年度取得者数(人)		
	男性職員	女性職員	合計
介護休暇	0	0	0
育児休業	0	8(6)	8(6)
育児短時間勤務	0	0	0
育児部分休業	0	4(1)	4(1)

※()は、平成28年度新たに承認を受けた職員数です。

4 職員の分限と懲戒の状況(平成28年度)

処分の種類	分限処分		懲戒処分			
	降任	免職	休職	降給	戒告	減給
職員数(人)	0	0	1	0	0	0

※分限処分とは、職員が一定の事由によってその職務を果たすことができない場合などに行う処分です。

※懲戒処分とは、職員の勤務関係の秩序を維持するため、一定の服務義務違反に関して道義的責任を科する処分です。

5 職員の研修・人事評価の状況(平成28年度)

富里市では、職員の能力開発を総合的、計画的に推進するための基本的事項を明確にし、能力開発に関するさまざまな施策実施の基準とするための「富里市人材育成基本方針」を定め、研修やサービスを管理しています。	研修機関などの名称	受講者数
	総務省自治大学校	2
	市町村職員中央研修所	19
	千葉県自治研修センター	34
	印旛郡市広域市町村圏事務組合	21
	千葉県消防学校	18
	庁内新規採用職員研修	24
	契約・会計事務研修	44
	庁内コーチング研修	24
	人事評価制度運用に係る 評価者研修	40
	障害者理解に関する研修	27

①研修の実施状況

職員研修は、地方公務員法に義務付けられているものであり、毎年度計画的に実施しています。主な研修は右表のとおりです。

②人事評価

職員個々の職務に関連した適性、能力などを的確に把握するため、職務に応じた評価を行い、処遇や人事配置、人材育成などに反映させ、職員の資質や能力の向上、勤務意欲の高揚に結びつけるための人事評価を実施し、勤務成績を勤奨手当成績率(6月支給分)に反映しています。

③職員昇任等試験の実施

富里市では、職員の資質の向上と人材育成の観点から、職員の昇任などに関する試験を平成9年から実施しています。試験は、主査補(係長級)に昇任する能力と資質を有しているかを判断する「4級職昇任試験」(筆記と面接)、また消防職員は消防士長と消防司補令に昇任するための「千葉県消防長会主査昇任試験」に参加し資質の向上を図っています。

■職員昇任等試験結果(平成28年度・消防職員を除く)

試験区分	対象者	受験者	合格者
4級職昇任試験	26人	18人	8人

6 職員の福祉・利益の保護の状況(平成28年度)

職員の安全と健康を確保し、快適な職場環境を形成するために、産業医や衛生管理者、安全衛生推進者、衛生推進者などを選任しています。また、事業者責任として職員の健康状態を把握し、健康障害や疾病の早期発見のため、定期健康診断や生活習慣病予防検査、ストレスチェック、B型肝炎予防接種などを実施しています。なお、平成28年度の公務災害補償認定件数は2件でした。

7 千葉県市町村公平委員会に関する事項(平成28年度)

平成28年度中に、富里市職員による公平委員会への勤務条件に関する措置の要求や不利益な処分についての不服申立てはありませんでした。